

瀬戸内海のだ真ん中！
Hello！NEWが合言葉のまち 新居浜



新居浜

新居浜市は、四国のほぼ中央に位置し、南は四国山地を境として高知県に接し、北は瀬戸内海に面した、山あり海あり離島ありのコンパクトなまちです。

- ・人口 116,478人 (R4.1月)
- ・面積 234.46km²
- ・年平均気温 16.5℃



- ・瀬戸内の温暖な気候
- ・穏やかな海
- ・海と山の距離が近い





元禄4年（1691年）の別子銅山開坑によって繁栄し（昭和48年閉山）、沿岸地帯には住友関係の工場群が帯状に形成されるなど、中・四国有数の臨海工業都市となっています。

1691年 別子銅山開坑

300年以上の歴史



- ◆ 住友金属鉱山(株)
- ◆ 住友化学 (株)
- ◆ 住友重機械工業 (株)
- ◆ 住友林業 (株)
- ◆ 住友共同電力 (株)

- ◆ 地元ものづくり企業
新居浜機械産業協同組合
など

◆ 別子銅山近代化産業遺産



👉 「東洋のマチュピチュ」と称される東平貯鋳庫跡

◆ 新居浜太鼓祭り

重さ約3トン、高さ5.5m、
長さ12mという巨大な太鼓台を、
150人余りのかき夫が担ぎます。

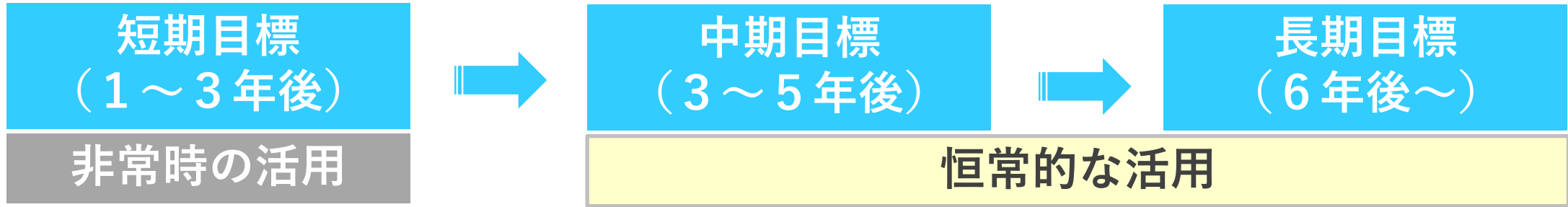


新居浜市のブランドスローガン「Hello ! NEW」
別子銅山の発見によって「**新しい仕事**」が生まれ、
工都として「**新しい人々**」を受け入れてきたまち。
これまでも、これからも、
様々な「新しい」をまちの原動力に！

- ◆ Hello ! NEW PEOPLE (新しい人々)
- ◆ Hello ! NEW JOB (新しい仕事)
- ◆ Hello ! NEW LIFE (新しい生活)
- ◆ Hello ! NEW SENSE (新しい感覚)
- ◆ Hello ! NEW CULTURE (新しい文化) …

次は・・・ 空飛ぶクルマの実用化に向け、
新たなチャレンジをサポートします！

→  **Hello ! NEW Mobility !**



●大規模災害時等での活用 (離島や山間地域への物資等輸送手段)



第1ステージ

- 生活支援 (渡海船やバスを補完する移動手段)
- 観光振興 (観光地への新たな移動手段)



第2ステージ

- 近隣空港等をハブとした人・観光客の呼び込み



第3ステージ

短期目標
(1～3年後)



中期目標
(3～5年後)



長期目標
(6年後～)

第1ステージ



●災害等により、離島地域、山間地域への交通手段（バスや渡海船）が途絶えた場合、物資等輸送手段として活用



短期目標
(1～3年後)



中期目標
(3～5年後)



長期目標
(6年後～)

第2ステージ



- 渡海船を補完する移動手段として活用しつつ、離島1周の周遊観光も



- 産業遺産観光（山間部） 冬季も観光可能に



短期目標
(1～3年後)



中期目標
(3～5年後)



長期目標
(6年後～)

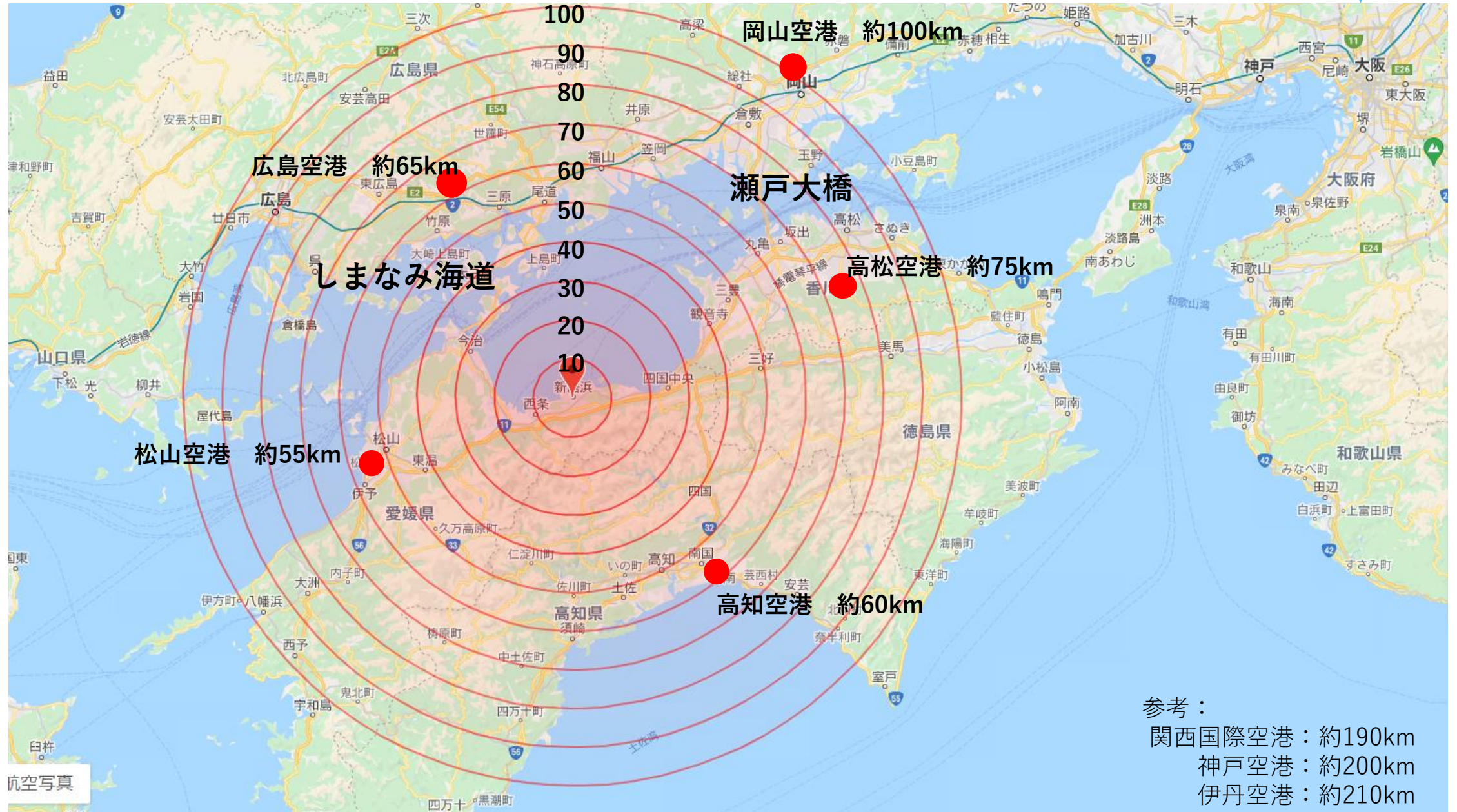
第3ステージ

- 近隣空港等をハブとした空飛ぶクルマによる人の輸送、観光客の呼び込みを実現
- 瀬戸内エリアの真ん中に立地する優位性を活かし、四国内の航空拠点となる

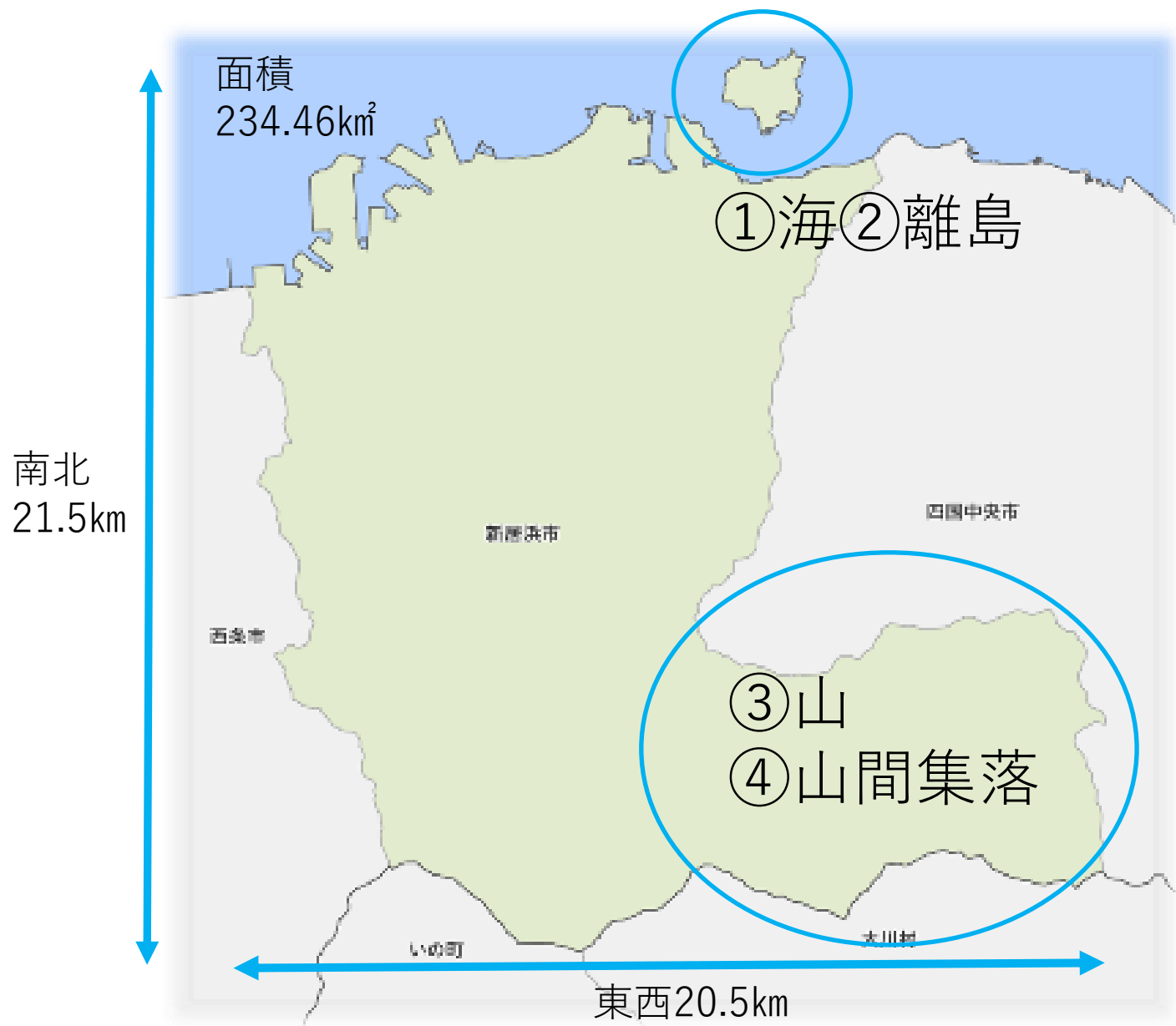


愛媛（新居浜） ⇔ 四国内各所
愛媛（新居浜） ⇔ 中国地方

愛媛県をはじめ、
四国内の他の自治体と連携し、
様々なユースケースを想定する。



航空写真



様々なユースケースを想定した
実証実験が可能です

- ① 海 (瀬戸内海)
- ② 離島 (大島)
- ③ 山 (四国山地)
- ④ 山間集落 (旧別子山村)





①～⑮を離発着ポイントとして使用可能



臨海部

- ① ☆ マリンパーク新居浜イベント広場
- ② ○ マリンパーク新居浜多目的広場
- ③ ☆ 大島埋め立て地
- ④ ○ 大島港

市街地

- ⑤ ○ 国領川多目的広場
- ⑥ ○ 国領川河川敷
- ⑦ ☆ 市営サッカー場
- ⑧ ○ 県立新居浜病院
- ⑨ ○ 池田公園広場
- ⑩ ○ 山根公園
- ⑪ ○ 山根市民グラウンド

山間部

- ⑫ ☆ 道の駅マイントピア別子
- ⑬ ○ あかがねの里東平
(東洋のマチュピチュ)
- ⑭ ○ 大滝広場
- ⑮ ○ 成運動公園広場

○ 航空法第79条申請実績・使用実績あり
 ☆ 航空法第79条申請実績はないが、離着陸可能



市街地 ~ 離島

② 市街地（臨海） ⇔ ④ 離島

- ・ 水平距離 約3.0km
- ・ 高低差 なし
- ・ 大島は1周9km
(遊覧観光を想定したテストも)



市街地～山間部（観光地）

⑫ 市街地 ⇔ ⑬ 山間部（観光地）

- ・ 水平距離 約3.0km
- ・ 高低差 600m

2021年11月
住友林業、損保ジャパン、
トルビズオン、新居浜市等
で同区間のドローンでの
物資運搬実証実験を実施



相談窓口の一本化

- 担当者を決定し、ワンストップで対応します

愛媛県との情報共有・連携

- 広域エリアでの実証実験など、ご要望がありましたら、愛媛県と情報を共有し、サポートを検討します

地域住民等の理解促進

- 住民説明会やセミナーを開催し、事業に対する理解促進、協力体制の構築に努めます

最大限、サポートいたします

関係省庁・各種団体との調整支援

- 必要な情報提供を行い、調整にも積極的に関与します

ものづくりのまちの強み

- 鉄工業、ものづくり企業が集積する本市の強みを活かし、空飛ぶクルマの維持管理や、部材提供などを地元企業がサポートします

独自の補助制度・実証実験の実績

- 実証実験にあたり市独自の補助制度があります
- ご希望に応じて、本市でヘリやドローンでの実証実験の実績がある企業・団体をご紹介します